

厳しい寒さも過ぎ去り、季節は少しずつ春の様相を呈してきました。平成25年度も機関紙『乙貞』をご愛読いただきありがとうございました。

今年度最終号となる今回は、最近調査が終了した高関遺跡の成果とともに、今年度の発掘調査や普及啓発事業を振り返ってみたいと思います。



● 発掘調査の成果 ●

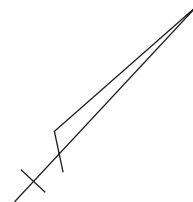
たかせき ・高関遺跡の調査

伊勢町地先において、宅地造成工事に伴い、約700㎡を対象に発掘調査を実施しました。

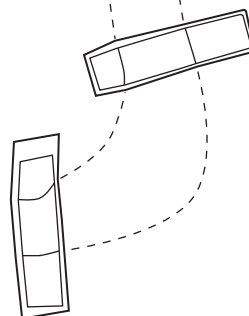
調査の結果、縄文時代の遺物を含む旧河道と、古墳時代前期の方形周溝墓^{ほうけいしゅうこうぼ}2基などを発見しました。発見された方形周溝墓は、両者共に長軸約17m、短軸約14mの長方形を呈し、一辺が開口するタイプでした。これは、前方後方型周溝墓^{ぜんぽうこうほうがたしゅうこうぼ}へと至る過渡期のものと考えられており、野洲川流域地域における、墓制の変遷をたどる上で、非常に重要な資料といえるでしょう。隣接する伊勢遺跡では、古墳時代前期になると、^{たてあな}堅穴建物を中心とした集落が形成されます。今回の調査地は、そういった集落に伴う墓域であった可能性があります。(木下)



方形周溝墓1(手前)・2(奥)



方形周溝墓 1



0 (S=1/200) 10m

高関遺跡 遺構平面図 (S=1/200)

● 今年度の総括編 ●

今年度は、発掘調査の面積も昨年以上に増加したことから、良好な資料が多数発見された年でした。また、普及啓発事業についても、今年度からはじまった新規事業を中心にして、例年以上に盛り上がりを見せた年でした。ここでは、今年度の総括編として、埋文センターが中心となっ行ってなつた事業のさまざまを振り返ってみたいと思います。

発掘調査の総括

今年度の発掘調査件数は、計 37 件、調査対象面積 9,149 m²で、昨年以上に発掘調査が増加しました。発見された資料も、弥生時代中期の大型建物、古墳時代前期の方形周溝墓、鎌倉～室町時代の集落跡など、バラエティに富むものでした。

縄文時代の遺物は、高関遺跡（32）の旧河道などで発見されました。この時期の遺構は検出できませんでしたが、縄文土器や石匙などが見つかったことから、周辺に縄文時代の集落が存在した可能性があります。播磨田東遺跡（38）では、**弥生時代後期から古墳時代初頭**の大型建物が発見されました。弥生時代の遺跡が多く見つかる野洲川流域地域でも、この時期の大型建



播磨田東遺跡 大型建物

物が検出された事例は少なく、地域全体を考察する上でも非常に貴重な発見となりました。**古墳時代**では、吉身北遺跡（16）で発見された竪穴建物からは、滑石製の白玉や、玉の製作に関わる滑石の欠片などが出土しており、近隣に玉作り工房があった可能性があります。**鎌倉時代**の発見としては、



横江遺跡 掘立柱建物・井戸跡

まず横江遺跡（25）の調査成果があげられます。掘立柱建物が発見され、その傍を流れていた河川跡から黒色土器などの土器が大量に出土しました。その出土量から、当時非常に活発な人の営みがあったことが想起されます。また、金森・金森城遺跡（23）では、**鎌倉時代から室町時代**にかけての建物跡や井戸跡が発見され、中でも井戸は非常に良好な形で検出することができました。



金森・金森城遺跡 井戸

埋文センターの催し物

(1) 常設展示のリニューアル

今年度10月から1月まで実施した耐震工事の終了に伴い、常設展示を大きくリニューアルしました。これまで特別展でのみ公開していた貴重な考古資料、例えば、播磨田東遺跡の「金製空玉」や下長遺跡の準構造船の部材などを、出し惜しみすることなく、展示しております。この機会にぜひ市内で出土した宝の数々をご覧ください。



(2) 特別展の開催

今年度の特別展は、春季を「近江の弥生土器」、秋季を「発掘された守山の古墳」と題して開催しました。今年度は露出にこだわり、弥生土器や埴輪を間近に見られるように工夫してみました。両者とも短い期間ながら、計700名以上の方々に来館いただきました。次年度もさまざまな工夫をしていきたいと思っています。



(3) 歴史入門講座

今年度は、「近江の“みち”ものがたり」をテーマに、さまざまな道を中心とした講座を全6回開催しました。全6回の講座で、延べ278名の方々にご参加いただきました。今年は、“みち”というテーマに焦点をあてたことにより、非常にわかりやすかったとの好評をいただきました。



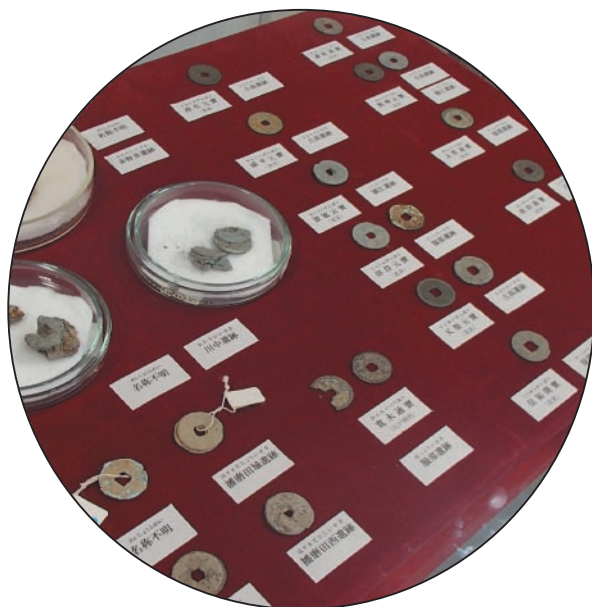
(4) 埋文友の会の見学会

埋文センター友の会では、年間計5回の県内・県外研修を実施しています。今年の県外研修は、例年より少し足を延ばして、兵庫県、愛知県を訪れました。各見学先では、先生方がわかりやすい説明をしてくださり、非常に楽しい見学会になりました。

その他の普及啓発事業

(1) 「コテージ千秀守山」のホール展示

勝部三丁目地先で、昨年10月末に竣工した「コテージ千秀守山」のエントランスホールで、事前に実施した山田町遺跡^{やまだまち}の発掘調査で出土した遺物を展示しています。民間の居住施設で展示を行なうという全国的にも非常に珍しい展示を、施工主の（株）奥田工務店様など、多くの方々のご協力を得て実現することができました。今後もこの展示スペースを、市内の文化財情報の発信地のひとつとして、盛り上げていきたいと考えています。



(2) 巡回展「むかしのお金」の開催

今年度の新規事業の一つとして、市内の各施設で「巡回展」を開催しています。今回は、「むかしのお金」をテーマに実施し、市内で出土した「皇朝十二銭」^{こうちようじゅうにせん}を中心に古代から近世までの銭貨^{せんか}を展示しました。多くの箇所で開催することで、市内で出土した貴重な「お金」の数々を、多くの方々に見ていただくことができました。

(3) イオンモール草津での展示

（公財）滋賀県文化財保護協会主催で開催されたイベント「古代のグルメでおもてなし」^{しものごう}に、守山市教育委員会も共催で参加し、「下之郷遺跡」で出土した弥生土器や木製品を中心に展示を行いました。計2日間で約2,300人の見学者があり、大盛況の中で、守山市の遺跡を見ていただくことができました。今後も関係諸機関と連携し、さまざまな形で守山市の遺跡のアピールをしていきたいと思います。



● 埋文センターからのお知らせ ●

(1) 埋文センター春季特別展の開催

市立埋蔵文化財センター春季特別展

「守山の弥生遺跡群―服部遺跡・下之郷遺跡・伊勢遺跡―」

会期：平成 26 年 4 月 26 日（土）～5 月 6 日（祝・火） 期間中無休

入館時間：午前 9 時～午後 4 時

入館料：無料

市立埋蔵文化財センターでは、4 月 26 日から春季特別展を開催します。今回は、守山を代表する服部遺跡や下之郷遺跡、伊勢遺跡に焦点を絞り、出土した弥生土器を通じて野洲川左岸での弥生遺跡群の特徴を探ります。

主な展示品：

服部遺跡、下之郷遺跡、伊勢遺跡から出土した遺物を中心に約 150 点を展示する予定。



(2) 巡回展のスケジュール

埋蔵文化財センターが中心となって行っている巡回展「むかしのお金」は、昨年 8 月に小津公民館・会館をスタートし、すでに市内 8 箇所で展示を行いました。平成 26 年度も 4 月以降、下記の 3 箇所を巡回しますので、ぜひお立ち寄りお越しくください。

主な展示品：

服部遺跡で出土した「和同開珎」^{わどうかいちん}「萬年通寶」^{まんねんつうほう}や、金森東遺跡で出土した「寛永通寶」^{かんえいつうほう}など、7 遺跡、約 20 種類の銅銭を約 100 点展示。

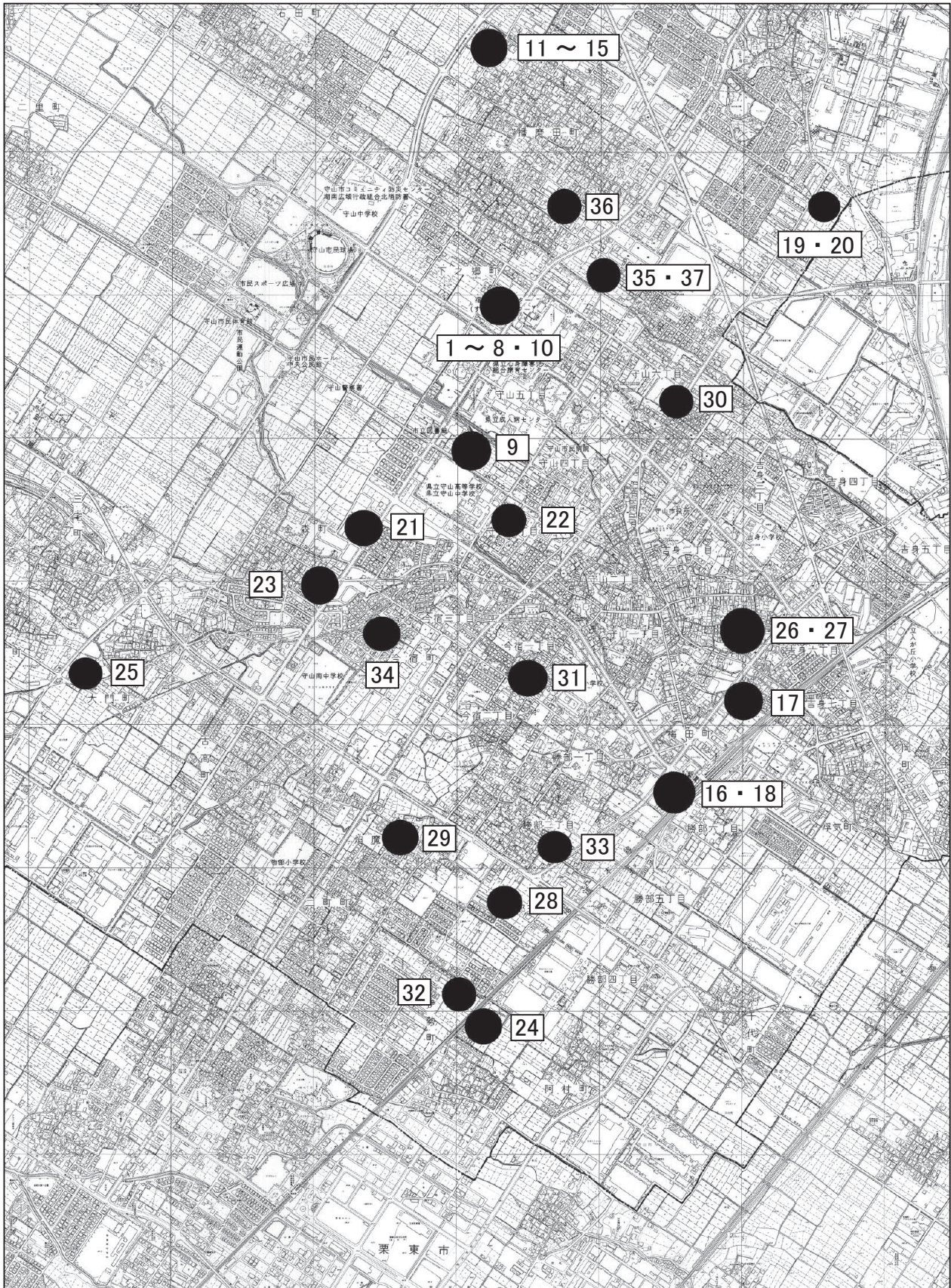


展示施設	期 間	住 所
中洲公民館・会館	平成 26 年 4 月 2 日～5 月 7 日	守山市幸津川町 1043 - 5
守山公民館・会館	平成 26 年 5 月 9 日～6 月 9 日	守山市今宿二丁目 5 - 15
吉身公民館・会館	平成 26 年 6 月 11 日～7 月 10 日	守山市吉身三丁目 2 - 8

● 平成 25 年度発掘調査一覧表 ●

	遺跡名	次数	住所	面積(m ²) 調査面積 / 開発面積	調査期間	調査原因	調査種別	調査担当
1	吉身西遺跡	105	下之郷三丁目字下鎌田650-1 他	400 / 2,918	5/22 ~ 6/21	宅地造成	本調査	小島
2	吉身西遺跡	106	下之郷三丁目字下鎌田650-10	30 / 165	11/26	個人住宅	本調査	小島
3	吉身西遺跡	107	下之郷三丁目字下鎌田650-8	35 / 165	12/5	個人住宅	本調査	伴野
4	吉身西遺跡	108	下之郷三丁目字下鎌田650-1	30 / 231	1/8	個人住宅	本調査	伴野
5	吉身西遺跡	109	下之郷三丁目字下鎌田650-11	35 / 72	1/14	個人住宅	本調査	伴野
6	吉身西遺跡	110	下之郷三丁目字下鎌田650-7	35 / 181	1/16	個人住宅	本調査	伴野
7	吉身西遺跡	111	下之郷三丁目字下鎌田650-17	30 / 53	1/29	個人住宅	本調査	伴野
8	吉身西遺跡	112	下之郷三丁目字下鎌田650-12	30 / 165	2/3	個人住宅	本調査	伴野
9	吉身西遺跡	113	守山五丁目字下目田198-1、199-1	150 / 1,588	2/21 ~ 3/14	駐車場造成	本調査	福島
10	吉身西遺跡	114	下之郷三丁目字下鎌田650-16	35 / 67	3/6	個人住宅	本調査	伴野
11	播磨田西遺跡	12	播磨田町字竹花1335-1	20 / 166	5/27	個人住宅	本調査	伴野
12	播磨田西遺跡	13	播磨田町字竹花1334-9	16 / 61	6/4	個人住宅	本調査	伴野
13	播磨田西遺跡	14	播磨田町字竹花1334-11	20 / 58	8/8	個人住宅	本調査	伴野
14	播磨田西遺跡	15	播磨田町字竹花1333-7	30 / 112	11/22	個人住宅	本調査	伴野
15	播磨田西遺跡	16	播磨田町字竹花1333-9	24 / 165	2/19	個人住宅	本調査	川畑
16	吉身北遺跡	37	勝部一丁目字獅々羅285	700 / 1,896	7/22 ~ 2/28	立体駐車場建設など	本調査	川畑
17	吉身北遺跡	38	守山市梅田町字八ノ坪34-1、35-6	400 / 855	10/1 ~ 10/19	店舗建築	本調査	木下
18	吉身北遺跡	39	勝部一丁目字獅々羅280-2	100 / 1,063	2/27 ~ 3/14	マンション建築	本調査	小島
19	播磨田東遺跡	38	守山市播磨田町字一ノ坪8-5 他	2,433 / 9,625	5/20 ~ 9/13	宅地造成	本調査	木下
20	播磨田東遺跡	39	播磨田町字二ノ坪17-23	/ 166	3/27	個人住宅	本調査	小島
21	金森東遺跡	54	金森町字大上言919、920	280 / 3,935	5/13 ~ 5/31	宅地造成	本調査	小島
22	金森東遺跡	55	守山三丁目字大將軍715-28	20 / 179	6/10	個人住宅	本調査	伴野
23	金森遺跡・金森城遺跡	6・1	金森町字東町59-3、62	300 / 2,746	12/10 ~ 1/20	宅地造成	本調査	木下・福島
24	伊勢遺跡	121	伊勢町字大苗代306-1、306-4	150 / 999	4/23 ~ 4/26	共同住宅	本調査	伴野
25	横江遺跡	9	大門町字西海道284	430 / 896	5/7 ~ 6/7	福祉施設建築	本調査	川畑
26	慈眼寺遺跡	1	吉身一丁目字南小路280-1	120 / 2,049	5/21 ~ 5/24	宅地造成	本調査	伴野
27	慈眼寺遺跡	2	吉身一丁目字南小路280-10	20 / 154	9/24	個人住宅	本調査	伴野
28	山田町遺跡	6	勝部三丁目字北中水1162番 他	1,200 / 3,000	6/10 ~ 8/30	道路造成	本調査	福島
29	焰魔堂城遺跡	5	焰魔堂町字西浦146-7、146-8	200 / 304	6/12 ~ 7/12	宅地造成	本調査	川畑
30	二ノ畦・横枕遺跡	56	守山六丁目字南百ヶ町44-2	64 / 185	9/10 ~ 9/17	貸店舗建築	本調査	小島
31	本像寺遺跡	2	今宿一丁目字中ノ町142 他	150 / 2,234	2/19 ~ 2/28	宅地造成	本調査	伴野
32	高関遺跡	8	伊勢町字鍵田362、363、364	700 / 3,652	2/3 ~ 3/14	宅地造成	本調査	木下
33	赤目遺跡	18	勝部三丁目字八反田660-7	12 / 181	9/12	個人住宅	本調査	伴野
34	経田遺跡	14	今宿四丁目479-47	15 / 144	3/10	個人住宅	本調査	伴野
35	下之郷遺跡	93	下之郷一丁目字シノ199-1、200	210 / 2,192	9/24 ~ 10/31	宅地造成	本調査	小島
36	下之郷遺跡	94	下之郷三丁目字幸徳庵283-2、283-4	200 / 254	11/5 ~ 11/7	個人住宅	確認調査	伴野
37	下之郷遺跡	95	下之郷一丁目字シノ201-1	525	12/18 ~ 2/12	分譲住宅	確認調査	小島

● 平成 25 年度発掘調査位置図 ●



平成 25 年度 調査実績

本調査：35件 本調査面積 約 8,424 m²

確認調査：2件 確認調査面積 約 725 m²

平成 24 年度調査実績

本調査 37件 本調査面積 約 5,555 m²

確認調査 5件 確認調査面積 約 1,930 m²

機関紙「乙貞」は守山市のホームページ (<http://www.city.moriyama.lg.jp>) から閲覧できます。